2022年11月

EPS断熱材×木外装 木造軸組/枠組「防火構造30分認定」

認定番号:PC030BE-3887(1),(2) PC030BE-4058(1),(2)

多様な木外装のデザインに対応した、高断熱仕様の防火認定を取得

発泡スチロール協会は、地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研)建築研究本部・北方建築総合研究所からの技術移転を受け、外装材に木板、付加断熱にEPS断熱材を用いた、建築基準法に定められた「防火構造」の国土交通省大臣認定を取得しました。(軸組みに加えて今回枠組み工法も取得)

木外装について -

- ●政府は改正建築物省エネ法で、2050年のカーボンニュートラル化に向け、建築物分野での省エネ対策の加速(高断熱化)と木材利用 促進の必要性を掲げています。
- ●木板の外装材(木外装)は防火規制により使用が制限されています。
- ●北総研の研究成果「北総研防火木外壁(PS仕様)の開発」を受け、軸組み構造での外装材に木板、付加断熱にEPS断熱材を用いた充填断熱材併用の「防火構造30分認定」を2020年9月に取得しましたが、今回新たに枠組み構造でも取得いたしました。
- ●この防火大臣認定では、木外装への不燃処理等の前処理は不用で、魅力ある木外装デザインが可能となります。
- ●各都道府県の、地元産木材の普及促進活動に貢献できます。

補助事業例; 道産建築材利用支援事業、山梨県県産木材利用促進条例、新潟県産材の家づくり支援事業、林業県ぐんま県産木材利用促進条例、埼玉の木みんなで使って 豊かな暮らし応援事業「彩の木補助事業」、島根県産木材利用促進事業、ふくおか県産材家づくり推進助成事業、など

認定概要

・EPS付加断熱【外張り充填併用断熱】(防火構造30分)

認定番号	外装材	付加断熱材	構造用面材	構造	充填断熱材	内装仕様
PC030BE-3887(1)	木板(横張り、縦張り)	EPS 厚さ:20~100mm 密度:25~36kg/㎡	- あり -	軸組	・グラスウール(厚さ100mm以上) ・ロックウール(厚さ100mm以上) ・吹込み用ロックウール(厚さ100mm以上)	せっこうボード 12.5mm以上
PC030BE-3887(2)	木板(横張り、縦張り) [下張材あり]					
PC030BE-4058(1)	木板(横張り、縦張り)	EPS 厚さ:20~100mm 密度:15~36kg/㎡		枠組 (2x4)	・グラスウール(厚さ89mm以上) ・ロックウール(厚さ89mm以上) ・吹込み用ロックウール(厚さ89mm以上)	
PC030BE-4058(2)	木板(横張り、縦張り) [下地材あり]					

防火性能試験状況



防火試験前(木外装:加熱面)



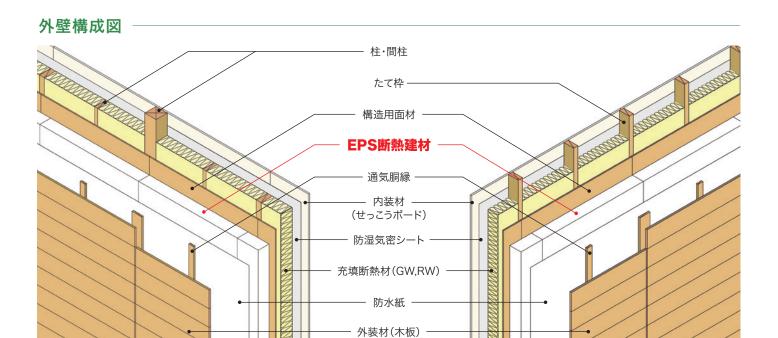
防火試験後(木外装:加熱面) 30分の防火試験後も柱が しっかり残っています。



防火試験前 (せっこうボード:加熱裏面)



防火試験後 (せっこうボード: 加熱裏面) 外観異常なし

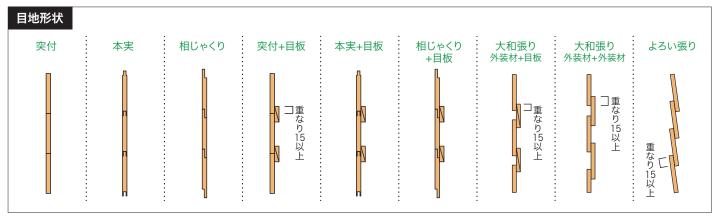


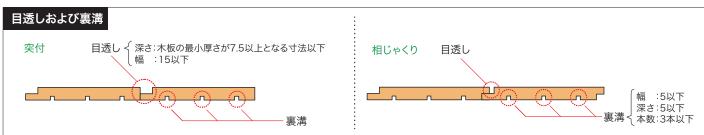
〈木造軸組〉

認定番号:PC030BE-3887(1),(2) 認定番号:PC030BE-4058(1),(2)

外装材(木板)

● 厚さ:15~30mm ● 働き幅:100~240mm ● 張り方:縦張り又は横張り ● 表面塗材:ウレタン系その他(なしも可)





■お願い:本認定のご使用にあたっては、必ず防火認定書をご確認の上、使用する構成材料・納まり施工方法等が合致するよう、お願いいたします。

■EPS取扱先

■本件に関するお問い合わせ



発泡スチロール協会(JEPSA) EPS建材推進部 TEL:03-3861-9046



〈木造枠組〉

https://www.jepsa.jp/jepsa_eps/index.html